

# 県政報告

広島県議会2月定例会は2月6日から3月4日までの27日間の日程で開催され、平成31年度当初予算、平成30年度2月補正予算及び関連する条例が審議されました。

## 平成31年度 施策及び事業の基本的な考え方

### 創造的復興による新たな広島県づくり

- ◇ 昨年7月に県内各地で発生した記録的な豪雨では、多くの人的被害、家屋やインフラ等の物的損害など、戦後最大級の被害がもたらされました。発災から半年以上が経過しましたが、直接被害を受けられた被災者や企業の皆様の回復はまだ道半ばであり、こうした方々の一日も早い生活再建や事業活動の再建に向けて、個々の状況やニーズに寄り添ったきめ細かい支援を行っていきます。
- ◇ また、常に想定を超える事態が起こりうる可能性があることから、被害を最小限に抑えるため、ハード、ソフト両面からより実効性の高い防災・減災対策に取り組む必要があります。
- ◇ そのため、被災した公共土木施設等の復旧の早期完了を目指すとともに、再度災害防止の観点から、インフラの強靱化を進めていきます。
- ◇ 加えて、災害が発生した際には、県民一人ひとりが、適切に避難行動をとり、命を守ることができるよう、自助、共助、公助の観点から、より効果の高い被害防止策の構築を図っていきます。

### 欲張りなライフスタイルの実現

- ◇ さらに、「希望をかなえるための後押し」や「ゆとりの創出」など、県民一人ひとりの欲張りなライフスタイルの実現を応援するこれまでの取り組みによって現れてきた変化の兆しや成果をより確かなものとし、次のステージにつなげていくため、社会環境の変化や県民ニーズを踏まえつつ、「欲張りなライフスタイルの実現」に向けて、全力で取り組んでいきます。

## 《平成31年度 一般会計当初予算の概要》

平成31年度当初予算：**1兆551億円**（前年度比+1,012億円）

（国の補正予算を活用した平成30年度2月補正予算**74億円**と一体で編成）



平成31年度当初予算十平成30年度2月補正予算：

**1兆625億円**（前年度比+1,087億円）

## 《平成 31 年度 重点施策への集中的な取り組み》

### ■ 創造的復興による新たな広島県づくり 1,082億円

4 つ の 柱		事 業 費		
		H31 当初予算	H30 2月補正	
①	安心を共に支え合う暮らしの創生	22億円	22億円	—
②	未来に挑戦する産業基盤の創生	162億円	162億円	—
③	将来に向けた強靱なインフラの創生	882億円	824億円	58億円
	7月豪雨災害対応(被災地域等)	572億円	555億円	17億円
	防災・減災対策	310億円	269億円	41億円
④	新たな防災対策を支える人の創生	1億円	1億円	—
	その他(応急対策等)	15億円	15億円	—
	計	1,082億円	1,024億円	58億円

### ■ 欲張りなライフスタイルの実現(主要事業) 303億円

施 策 体 系		事 業 費		
		H31 当初予算	H30 2月補正	
①	希望をかなえるための後押し	142億円	142億円	—
②	ゆとりの創出	147億円	146億円	1億円
③	地域活力の基盤づくり	6億円	6億円	—
④	暮らしを楽しむ機会の創出	4億円	4億円	—
⑤	広島の価値の共鳴・共振	5億円	5億円	—
	計	303億円	302億円	1億円
	対前年度	—	+84億円	—

## ■ 条例

### 【新設】

○短時間勤務会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例 等 (2件)

### 【改正】

○地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例 等 (8件)

### 【廃止】

○広島県地域医療再生基金条例を廃止する条例 (1件)

## ■ 人事案件

○広島県監査委員の選任の同意について (1件)

## ■ その他議案

○工事請負契約の締結について 等 (13件)

## ■ 180条専決処分報告

○訴えの提起について 等 (3件)

## ■ 報告事項

○請願の処理の経過及び結果報告 (1件)

## ■ 決議及び意見書

○天皇陛下御即位三十年を祝す賀詞

○災害復旧事業の着実な推進を求める意見書

○妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書

○ため池の総合的な防災・減災対策の推進を求める意見書

平成31年度当初予算について(1)

～福山市の予算措置状況～

- 福山市への予算措置総額は、115億38百万円余となっています。  
妊娠・出産・子育てのワンストップ相談・支援窓口である「ひろしま版ネウボラ」の全県展開に先駆けたモデル事業について、3年目の今年も市を支援するほか、鞆地区の活性化に向けて、浸水対策や道路拡幅、山側トンネルの調査・設計など、市と連携・協力しながら進めることとしています。
- あわせて、備後圏域の玄関口である福山駅前地区の活性化を図るため、市の「福山駅前再生ビジョン」に基づく施設整備の支援のほか、平成30年7月豪雨災害に係るインフラ整備など、県と市が共有する課題について、引き続き、知事と市長の定期的な会談をベースとしながら、連携して取り組んでいくこととしています。

【福山市予算措置状況】

区 分	予算措置額	主 な 事 業
地域振興関係事業	9億7,054万円	鞆地区の振興、離島航路運航への支援、生活交通確保への支援 等
環境県民関係事業	3,235万円	小型浄化槽設置助成、消費生活相談窓口強化、福山城築城400年記念事業 等
商工労働関係事業	1億4,487万円	商議所補助、企業研究開発支援、観光振興
福祉関係事業	7億7,443万円	子育て支援・放課後児童クラブ補助、社会福祉施設整備、看護師養成支援、がん対策推進 等
土木関係事業	84億3,876万円	道路、河川、砂防、海岸、港湾、住宅、漁港 等
農林水産関係事業	6億5,603万円	ため池改修、基盤整備、山地治山、保安林整備 等
教育関係事業	3億6,250万円	県立学校の施設整備、歴史博物館・少年自然の家の運営費、文化財保存補助 等
その他	1億5,864万円	箕島産業廃棄物処分場覆土、藤江加圧ポンプ所浸水対策 等
合 計	115億3,812万円	

もう少し詳しい情報は  
次頁を参照ください！

平成31年度当初予算 及び 平成30年2月補正予算（国補正関連）

【福山市関係分の主要施策】

（単位：千円）

区分	施策	予算額	備考
地域振興	鞆地区の振興	906,466	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ まちづくりの寄附募集（地域政策局所管）</li> <li>➢ 町中の交通処理対策（土木建築局所管）</li> <li>➢ 防災対策（土木建築局所管）</li> </ul>
	離島航路運行への支援	15,460	➢ 走島～鞆航路
	生活交通確保への支援	6,000	➢ 市が自主運行するバス路線への補助
	都市圏魅力の創造	42,609	➢ 福山駅前再生支援
医療・福祉・環境	小児救急医療体制の確保	13,456	➢ 小児科輪番制の受入体制確保（4病院交代制）
	看護師養成所の支援	61,336	➢ 運営費補助（2か所）
	がん対策の推進	18,000	➢ がん診療連携拠点病院（3病院）への補助
	回復期病床の整備	56,490	➢ 病床転換に要する経費に対する補助（1か所）
	市町子育て支援・放課後児童クラブ事業	386,728	➢ 市の事業への補助
	社会福祉施設の整備	148,189	➢ 放課後児童クラブ等の施設整備改築費の補助（28か所）
	保育対策・認定こども園整備	74,090	➢ 延長・病児保育、認定こども園整備への補助
	小型浄化槽設置整備	21,981	➢ 市の浄化槽個人設置助成事業への補助
その他 補助・助成事業	21,515	➢ 感染症予防、不法投棄防止、外国人受入助成 等	
教育・文化	県立学校施設の整備	190,072	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 松永～埋設給水管改修工事</li> <li>➢ 福山誠之館～部室改築工事</li> <li>➢ 福山工業～内外部改修工事</li> <li>➢ 福山商業～内部改修設計</li> <li>➢ 福山特支～バスヤード等改修工事</li> <li>➢ 神辺～屋上防水設計</li> <li>➢ 戸手～屋上防水工事</li> <li>➢ 沼南～防球ネット改修 など</li> </ul>
	文化事業	5,000	➢ 福山城築城400年記念行事への負担金
	各種運営費 等	172,427	➢ 歴史博物館、少年自然の家、文化財保存補助
商工	福山商工会議所への補助	5,875	➢ 運営費及び事業補助
	産学官共同研究の機器整備・人材育成	100,000	➢ 東部工業技術センターの機能強化
	観光振興	(39,000千円の内数)	➢ 市・民間事業者等への支援（市の予算額に応じ助成）
インフラ整備（公共事業）等	公共事業（農林）	638,225	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 基盤整備～高屋川、箕島、八日谷等</li> <li>➢ 山地治山～神村、草戸、加屋、赤坂、高西</li> <li>➢ 保有林整備～本郷</li> <li>➢ 治山激甚被害対策～大門、西中条、下安井</li> <li>➢ ため池改修等～神辺町（大池）、福山市（光林寺池）等 ※東部農林事務所管内分</li> </ul>
	公共事業（土木）	8,438,756	<ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 道路～国道182号、福山沼隈線、新市七曲西城線</li> <li>➢ 河川～改修（手城川等）、堰堤改良（四川ダム）</li> <li>➢ 砂防～急傾斜地崩壊対策（横引、野々浜等）など</li> <li>➢ 海岸～海岸保全施設（一文字地区、機織地区）</li> <li>➢ 港湾～港湾補修（箕島）、港整備（岩船）</li> <li>➢ 住宅～県営住宅（南泉住宅等）</li> <li>➢ 漁港～改修・集落環境整備・施設整備（横田、箱崎）</li> </ul>
	ひろしまの森づくり事業	17,800	➢ 里山林の保全等に対する福山市への交付金
	箕島地区土地造成	94,225	➢ 箕島産業廃棄物処分場覆土業務委託
	水道用水供給事業等	11,693	➢ 藤江加圧ポンプ所浸水対策等
	その他	52,722	➢ 高等技術専門校、福山西警察署庁舎

注 予算額、実施箇所は変動する可能性がある。

## 平成 31 年度当初予算について ( 2 )

### ～総合治水対策～

- 福山市では、7月豪雨により、2河川で破堤、28河川で越水が発生し、福山市全域の約2,000haが浸水し、計2,098棟が床上・床下浸水する被害が発生しました。
- これを踏まえ、本年2月、福山市域における浸水対策協議会は、総合治水対策として、避難のためのソフト対策や適切な維持管理に加え、排水機能の整備や河道拡幅、堤防・護岸の強化を順次進めていく方針をとりまとめました。

(単位：百万円)

河川名	事業概要	県全体事業費	H31 予算案
福川	排水機場整備等	2,100	158
手城川	排水機増設等	2,898	378
天王寺川	排水機増設等	525	315
六反田川、吉野川、加茂川等は、平成31年度から調査着手し、順次事業実施			

- また、平成31年3月末には、県東部建設事務所に、地元からも強い要望のあった排水ポンプ車(30m<sup>3</sup>/分)が2台整備され、次期出水期の排水能力アップが期待されます。



平成 31 年度当初予算について ( 3 )  
 ~学校施設等のブロック塀の緊急安全対策~

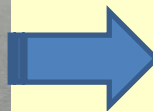
- 昨年の6月の大阪北部地震により、倒壊したブロック塀の下敷きとなって小学校4年生の児童が亡くなったことを受け、県有施設のブロック塀について緊急に安全点検を行いました。
- 結果、福山市内では、県立学校9校をはじめとした25施設で安全性に問題があることが判明しました。
- 平成30年9月補正で、福山市内の該当施設の改修や撤去に必要な予算として、概算で、248百万円を措置し、安全対策を実施しています。
- また、調査結果を踏まえ、新たに改修や撤去が必要と判断された施設については、平成31年度当初予算に計上し、安全対策を実施することとしています。
  - ・平成31年度当初予算額：福山市内の県立学校、警察署等11施設 74百万円

(単位：百万円)

区 分	施設数	H 3 1 予算額
県立福山高等技術専門学校	1	2 4
福山西警察署、福山東署西町宿舎、福山北署館内の 駅家交番、中条駐在所、下加茂駐在所、有地駐 在所	8	3 0
福山商業高等学校、戸手高等学校	2	2 0
合 計	1 1	7 4



神辺高校



改修後のイメージ

平成 31 年度当初予算について（４）  
～県と福山市での主な調整事業～

- 湯崎知事と枝広市長の定期的な会談をベースに、連携して取り組むこととしています。
- 具体的には、
  - ① 総合治水対策を実施
  - ② 妊娠・出産・子育てのワンストップ相談・支援窓口である「ひろしま版ネウボラ」の全県展開に先駆けたモデル事業について3年目の今年も福山市を支援
  - ③ 県内有数の広域交通結節点であるJR福山駅前の再生のための補助金（39百万円）
  - ④ 長年の懸案だった鞆地区の活性化では、知事との住民説明会において、山側トンネル建設の道筋がついたことで、平成31年度当初予算に調査・設計費等として約9億6百万円が予算計上され、本格的に動き出すこととなりました。
  - ⑤ 平成31年度から県道三谷神辺線「掛の橋」の架替工事が始まり、地域密着型道路の整備が進みます。
- 引き続き、県と福山市が連携することで、施策展開が進むように、私も微力ながら頑張っていく所存です。

